



西南学院大学  
図書館報

No. 57

1973年4月25日発行

福岡市西区西新6丁目

西南学院大学図書館



## 読書と思索

図書館長 清田正喜

——人は読書によって  
思索を刺戟される。読  
書とはまず他人の思想  
を受け容れることが主である。最もよき読書の態  
度は心をむなうして著者の言うところを聴くとい  
うことにある。しかし単に受動的にうのみにする  
だけならば、10のものは10に終わって それ以上  
に出ることはない。著者の働きかけに対する反応  
として、能動的なる思索の起ること、はじめて読  
書は読者自身のものである、新しい実を結ぶ——

これは小泉信三氏が「読書論」（岩波新書）の  
第7章「読書と思索」で述べておられるのを要約  
したものです。あなたがたが、これから4か年間  
を学生であるためには、毎日が学問にかかわりの  
ある生活でなければなりません。「学」とは「ま  
ねる」ことが、その語源であり、「問」とは「と  
り調べる」ことなのです。前者は受動的で、後者  
は能動的で、いわば読書と思索との関係に当た  
るのです。大学と高校での勉強態度の差異は学問  
にあります。高校では学ぶものであって、授業  
や読書によって物識りになることでした。大学で  
でもこうした態度を続けるならば、それは学窮  
（Pedant）にしか過ぎないのです。大学では学  
んだ（読書もふくめて）後に、必ずそれについて  
考える習性を養うように心がけねばなりません。  
例えば、自分の選んだ講義に出席して、ある部分  
のある程度の知識を得る。それからそれに関連す  
る事がらを調べて納得する、または疑問が湧く。  
再び調べ考えてみる。どうしてもわからない時は  
教授に問いたです。こうした態度が学問であり、  
研究であるのです。わたしたちはそれを指導し

教授する。これが教育なのです。大学が研究と教  
育の場といわれるゆえんもここに 있습니다。

みなさんは大学生活において、これからは何ら  
かの形で読書と思索からは切り離せないものとな  
るのです。そのためには体育も課外活動も大切な  
ものとなってきます。そして毎日毎日が精進であ  
り、一步一步の累積がりっぱな実のりとなるので  
す。そのためには授業に出席し講義をよく聴き、  
そして考えることを積み重ねる、これが世にいう  
人間形成の第一歩であります。それには図書館の  
利用を忘れてはなりません。

大学図書館は、ことばをかえて言えば、大学の  
心臓であり、これがいつも活発に活動しておれ  
ば、大学の顔は生き生きと輝き、健全な大学とし  
て誇ることができるのです。

さいわいにも、わたしたちの大学図書館はそ  
の規模においても設備においても、また蔵書数に  
おいても、みなさんの要求を十分に果たしてくれ  
る用意があります。しかも私立大学では全国唯一  
の国連寄託図書館を併設していることも図書館界  
での強味であります。大いに利用してください。  
くわしくは「学生利用規則を読んで、せっかくの  
大学の宝を持ち腐れしないようにしてください。  
どうしても個人で求める書籍には限度がありま  
す。だから気軽に入館して来て、万卷の開架式書  
架の間であって自由に本を選び、ともかく「書籍  
になじむ」、「本に親しむ」ということからはじ  
めてください。図書および図書館に関して不明の  
ことがあれば、遠慮なく奉仕係にたずねてくださ  
い。高校とちがった図書館を十分に活用できるみ  
なさん、この意味でも心から入学を祝します。  
重ねて入学おめでとう。みなさんの読書そして思  
索を期待します。（文学部教授）

# 新入生のための図書館利用について

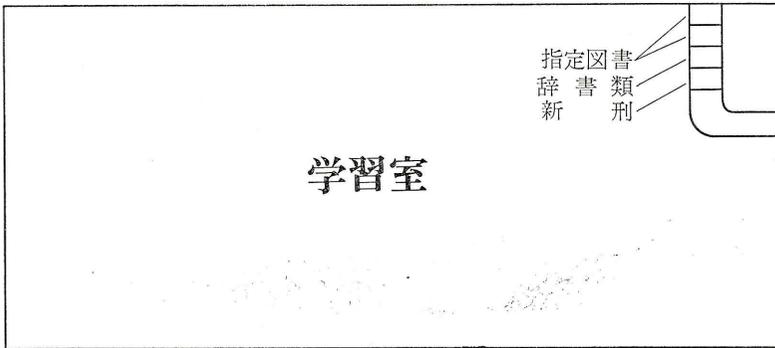
## 一 図 書 の 配 置 一

課長補佐 杉本善夫

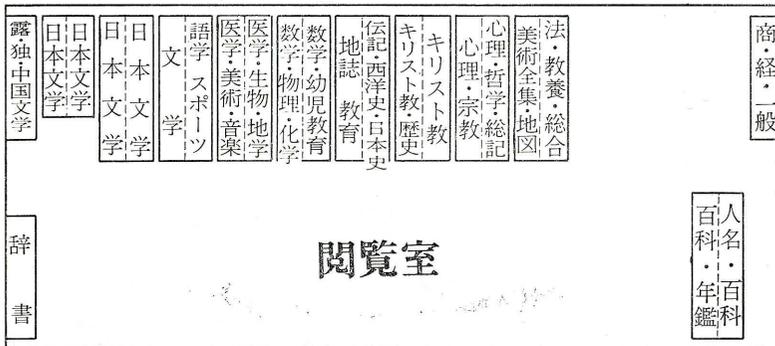
- 1 F 学習室。 指定図書、辞典、新刊書が配置されています。指定図書は関係教授により選定され、講義を聞く学生が必ず参考になしければならない図書です。なお、これらの図書は禁帯出となっていて学習室内だけの利用ができます。
- 2 F、一般教養関係の図書、辞書、各種雑誌がおい

- ります。雑誌は最新号のみ館外帯出ができません。
- 3 F、専門図書関係で、法学・経済・商学・英文・仏文洋書および関係辞書類。
- 4 F、教授用閲覧室と閉架図書室になっており、一般学生は上れません。クローズの図書は目録カードにより係員に請求してください。

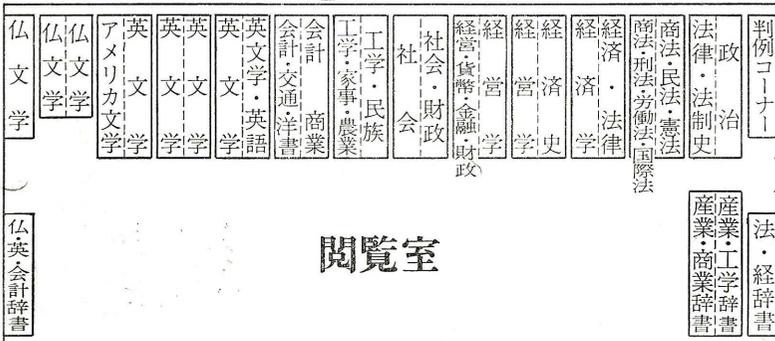
(簡単な分類表をのせていますので左図と参照してください。)



### 1 F



### 2 F



### 3 F

### 図書分類表 (抄)

#### 2階閲覧室

030 百科辞書	059 一般年鑑
080 叢書(一般)	100 哲学
140 心理学	190 キリスト教
200 歴史	370 教育
376 幼児教育	400 自然科学
700 芸術	760 音楽
780 運動競技	800 語学 (除英・仏)
900 文学(除英・仏)	

#### 3階閲覧室

310 政治	320 法律
330 経済	331 経済学
332 経済史	335 経営学
337 貨幣	338 金融
339 保険	340 財政
350 統計	360 社会
500 工学	509 工業経済
590 家事	670 商業
610 農業	680 交通
679 会計	

(詳しくは利用案内17頁以下をご覧ください)

# 新入生はいかなる本を読むべきか

## 基督教

1. 先づ、聖書全巻を通読することを、おすすめしたい。これは、確かに容易なことではありません。忍耐の要する勉強です。

新約聖書からコツコツと読みはじめたらよいでしょう。いろいろな理解に困難な箇所には遭遇するでしょう。しかしとにかく、一応通読することです。そうすれば、聖書の語っている世界が漠然とわかってきます。それが、聖書理解の第一歩です。

2. 次に、古典を読まれることを、おすすめしたい。そのために、古い本ですが、「読書の伴侶」「信仰の伴侶」(座談会形式の読書案内、基督教徒兄弟団発行)は、文字通り、よき、伴侶となり、指針となるでしょう。

3. 今日の聖書およびキリスト教関係の新刊書を知るために、「興文」(キリスト教出版販売協会編纂、月刊)は、よき参考となります。

これらの部門を並行して、コツコツと読書されることを、おすすめしたい。図書館に以上の書物は備わっています。(教養部 八田正光助教授)

## 哲学

学問または思想史としての哲学とは何か?ということを一義的に定義づけることは極めて困難である。結局のところ、古今の哲学者の思想を学ぶことによって自ら自得するより他はないといえよう。なぜにそうなのか、について今は語るべき字数が与えられていない。四百字以内で哲学を学ぶための参考書を挙げてくれという図書館係からの註文である。ところで私見としては、先ず哲学という学問がどのようなものであるかの概念を得るのに最も有効な近道、または是非とも必要な方法は、先ず西洋の哲学史をひもとくことであると思う。そこで次に手ごろな参考書を挙ぐべき段取りとなるのだが、しかし考えてみると、文庫本をも含めて精確大小さまざまな哲学史書があり、値段の高低もまちまちで、どの本が特別に良いというわけでもない、甚だ不親切なようであるが、学生諸君が本屋で手に取って見て、各自好みの本を選択されるのが一番よからうと思う次第である。

(教養部 三串一士教授)

## 数学・物理

自然科学

地動説の提唱者コペルニクスが生まれたのは、1473年2月19日で、今年はその500年記念の行事が各国で行なわれました。その間、人類は月に到達し、「小さな1歩」を月面におおした瞬間を、テレビで同時に見ることができました。第2次大戦勃発以来30年、原爆、宇宙ロケット、原子力発電、水爆、電子計算機など、技術革新の連続でしたが、気がついてみると、環境汚染やエネルギー資源の危機に直面し、愕然としている現在です。物質文明を支えるのも、公害を防止するのも、科学技術で

す。文科系大学で学ばれる諸君は、将来どの方面に進まれるにしても、在学中に、科学技術がわたしたちにとって、なんであり、なんでなければならないかを、よく考えてほしいと思います。そのためのよい方法として科学史を学び、科学の古典に親しむことをおすすめします。書名を挙げることはしませんが、開架式の利点を生かし、図書館で手に取ってページを開いてください。知的好奇心を満足させてくれます。諸君の自主的・積極的な勉強態度を切に期待し、希望します。

(教養部 台信達二教授)

## 英語

一を聞いて百を学べ

算術——たとえば掛算——の問題が出ると聞いて答えを暗記するものがあるだろうか?ないと思う。掛算の問題は無敵であるし、演算の方法を知っていれば、いかなる問題が出ても平気であるから。

英語の文も無限である。したがって個々の英文に対する和文を暗記するのは愚かであろう。

要は掛算の九々に似た英語の一般的な規則をつかむことだ。個々の文を単に個々のものとしてとらえずに、その背後にひそむ一般性に注目することだ。一を聞いて百を学ぶことだ。

演算では0から9までの数字を知っていなければならない。英語でも単語の知識が必要だ。単語は何十万とある。だが恐れる必要はない。統計的調査によれば、100語で普通の英文に用いられる単語の50%、500語で80%、1000語で85%、2000語で95%は分かるという。

いたずらに数を増やすよりも、基本語のいろいろな意味や用法を身につけることが大切であろう。

(文学部 木下浩利教授)

## フランス語

フランス語を始める皆さんに

4月からフランス語を学び始める皆さんに心からおめでとうを申します。フランス語は世界で最も美しく、学び甲斐のあることばだからです。そのことはだんだんわかりいただくことにして、とりあえず必携、必読の本をあけておきます。まず辞書は「スタンダード仏和辞典」(大修館)が最高です。「フランス基本語辞典」(白水社)は重要な単語五千語を簡単な文例とともに覚えるようになっていて、会話と作文の実力を作るのに活用できます。入門文法書や参考書は実に多種多様なものが出ていて選択に迷いますが、白水社、第三書房、駿河台出版社というようなこの道で一流の出版社から出たもので、一寸みて気に入ったものを選んで下さい。要は、あれこれ読みあさらずに必ず一冊(又は一講座)を最後まで二度も三度も反覆学習することです。フランスの文学、歴史、社会などの勉強もことばの理解と上達のために欠くことができません。その点で月刊雑誌「ふらんす」(白水社)はたいへん有益な手引きです。継続講義をおすすめします。

(文学部 中村栄子教授)

商 学

商学部の新入生諸君に

大学は自らが問題意識をもって、自らが学びとていかなければならないところです。したがって、自らに求める心がなければ何もえることができないでしょう。

諸君は、多くの先生方からいろいろな講義をうけ、また先人の残した多くの書籍に親しむことによって、自己の考えを確立しなければなりません。が、そこにおいても漫然と学習するというのではなく、やはり問題意識をもって意欲的に学習することが大切です。

商学・会計学・経営学は新しい学問であり、実践的性格が強いだけに、すぐ役立つ本という実用性と斬新さが求められるがちですが、現代は私達人間や社会自体の在り方が問われている激変の時代であるだけに、時代をこえた名著を原典に即して熟読玩味、現代とのかかわりにおいてその意味を問ってみることが必要と思います。要は、忍耐強く、時間をかけて繰返し読むことです。

Repetitio est Mater Studiorum (反復は学びの母である) (商学部 古林輝久教授)

経 済 学

社会主義経済体制の理解のために

「ソ連邦が、まぶたの祖国でありし頃のマルキストたちは、さいわいなりき」経済学の本質は選択の理論であるという学説があり、しかも、経済体制の選択こそ経済学における最も重要な問題であると考え人もいる。

資本主義体制においては利潤追求の悪鬼である資本家が、社会主義体制では、すべて善人になるので、なによりもまず、この悪の根元である資本主義体制を打倒すべきであると学生を扇動する進歩的な文化人や教授もいたし、今でもいるそうですが、はたして、そう単純に考えてよいでしょうか。

ソ連だけが社会主義の国で、ソ連からの情報が入手出来なかった頃であれば、上述のような単純な単え方を持つ人がいてもやむをえないと、そういう人を同情できるが、社会主義体制を採用している国も多く、それらの国からの情報もかなり手にはいる現在、すくなくとも経済学を学ぶものは、このことについては、十分に慎重になるべきであろう。岩波新書の「五つの共産主義」(上、下)などは是非よんでもらいたいと思う

(経済学部 平岡規正教授)

法 学

法律書を読む前に

4月4日最高裁は、親殺しを特に重く罰している刑法二百条(尊属殺人)の規定を違憲と判断した。法学部の諸君は、恐らくこの新聞面を通読したことであろう。法の下の平等、違憲立法審査権の発動、刑法改正など、法律論としても、広い範囲に影響を与える重大な判決であることが看取される。

フレッシュマンが、これによって法学に多くの興味を寄せることになるなら誠に幸であるが、ここでは急いで法学の専門領域に首を突込むのに「待った」をかけておきたい。法学は特殊科学として存しているもので、他の人文・社会科学の理解なしには成りたち得ない。六法全書をひらく前に、国語の読解力を、歴史的社会的経済的要因を深めるため経済学の勉強を比較法の研究の前には外国語に貧欲になつてほしい。

渡辺洋三「法というものの考え方」(岩波新書)  
奥平康弘「表現の自由とは何か」(中公新書)  
イエーリング「権利のための闘争」(岩波文庫)  
ヴイノグラドフ「法における常識」(岩波文庫)  
(法学部 田村茂夫教授)

< ニュース >

司 書 会

- 48. 1. 12 1)学研に辞典備付けに関する学研要望について  
2)図書館報No.56案 etc
- 48. 2. 16 1)購入希望図書について  
2)図書整理基準について etc
- 48. 3. 9 1)47年度在庫調査について  
2)アメリカセンター寄贈図書、雑誌取扱要領について  
3)図書購入について
- 48. 3. 27 1)図書館報No.57案

人 事 異 動

- 昇任 48.4.1付 (係 長) 今永 義純  
" (司 書) 田中 進  
" (司書補) 野口 順子  
" ( " ) 徳永 マヤ
- 任用 " 和書整理係 篠崎 真里

文献複写サービスのご利用を、

図書・雑誌の複写サービスを行なっています。料金は次のとおりです。希望者は、受付まで申してください。

サイズ	単位	電 子 リ コ ピ ー	ゼロックス
B 4	1 枚	2 5 円	各サイズ とも30円
A 4	"	2 0 円	
B 5	"	1 5 円	
A 5	"	1 0 円	

(ただし、ノート類はコピーいたしません。)

奉 仕 係 よ り

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。この大学図書館は高校時代の図書館と違い規模も大きく、蔵書冊数も桁違いに多くなり参考するにも迷うことしばしばです。それに、この図書館は日本でも数少ない、オープンシステム(開架閲覧制度)を採用しています。自分で自由に書架の中に入り本を取り出し閲覧することが出来、利用者の皆さんには大変便利になっています。それに、1階には自分だけで学習できる室もあります。大学生は高校生と違い、自分で研究をしなければ、授業にはついていけません。授業時間中、少しでもわからなかったら、すぐ図書館へ来て調べておく、予習も図書館へ来て。本の所在、利用方法、何で調べたらよいか、わからなかったら、係員に遠慮せずに尋ねてください。親切にお答えします。他にいろいろと掲示をします。注意して見て下さい。規則を守り利用して下さい。

(田中)

自 昭和47年10月 ～ 至 昭和48年3月

(敬称略)

## I. 和書の部

味の素株式会社より 味の素株式会社社史 第2巻  
 愛知学院大学経営研究所より C. I. バーナードの組織概念  
 愛知県経済研究所より 愛知県主要産業の動向と中小企業の経営  
 青山学院より 津田仙  
 「弁護士海野普吉」刊行委員会より 弁護士海野普吉  
 朝鮮奨学会より 学術論文集 第2集  
 第一法規より 日本科学技術史大系 別巻  
 波多江一俊氏より 青陵 思い出の記  
 福岡県教育委員会より 福岡県の民家  
 福岡県八女市室岡所在遺跡群調査概報 1972年  
 九州縦貫自動車関係埋蔵文化財調査報告 III  
 福岡県労働部労政課より 福岡県の賃金事情  
 福岡県労働組合名鑑 昭和47年度  
 福岡西郵便局より 郵便風土記  
 福岡ユネスコ協会都市問題研究会より 北九州における自然保護と開発 1973  
 学窓社より 設備年鑑 第8巻  
 外務省アメリカ局より ラテン・アメリカ経済統合情報 第44・45号  
 外務省条約局より 条約集(昭和46年2国間条約)条約集(昭和46年多数国条約)  
 北海道大学法学部より 法学政治学論集  
 北方領土問題対策協会より 北方領土問題資料集 季刊北方領土 第4号  
 人事院給与局給与第一課より 国家公務員給与等実態調査報告書 昭和47年  
 自由民主党広報委員会より わが党の基本方針  
 住宅金融公庫より 住宅金融公庫年報 昭和47年版  
 神奈川県より 統計からみた神奈川県経済の動向 昭和47年版  
 金子佐一郎氏より 日本国有鉄道監査報告書 昭和46年度  
 環境庁より 国連人間環境会議の記録  
 加藤長氏より 歌集 高原

慶応義塾より 慶応義塾年鑑 昭和45年度  
 経済企画庁より 国民生活白書 昭和47年版  
 経済企画協会より 情報化社会における生涯教育  
 近畿大学より 学内研究助成金研究報告書 昭和46年度  
 近畿大学研究業績総覧 昭和46年版  
 北九州市より 北九州市統計年鑑 昭和45年  
 北九州財務局経済調査課より 管内経済図表  
 幸福相互銀行より 道の言葉 全6巻  
 国民文化研究会より ヨーロッパにおけるマルクス主義批判論集  
 国立国会図書館より 明治期刊行図書目録 第3巻  
 国際電信電話株式会社より 衛星通信年報 昭和46年度  
 国際電信電話年報 昭和46年度  
 高良大社より 高良玉垂宮神秘書同紙背  
 鋼材倶楽部より 鉄鋼二次製品年鑑 昭和47年版  
 京都外国語大学附属図書館より ゲーテ文献目録 1972  
 九州大学法学部研究室より 法律政治関係外国雑誌論文索引 第10号  
 九州芸術工科大学附属図書館より 九州芸術工科大学増加図書目録  
 九州経済調査協会より 九州経済概観 1972  
 松下電器産業株式会社より 嵐に耐えて  
 名古屋大学法学部図書室より 名古屋大学法学部所蔵雑誌目録  
 中村学園より 努力の上に花が咲く  
 日本大学総合科学研究所より 日本大学研究業績総覧 1969  
 日本放送協会より NHK年鑑 1972  
 日本ILO協会より 解説ILOの条約と勧告  
 日本開発銀行より 米国主要産業の展望 1972年  
 日本興業銀行より 鉄道抵当法・軌道抵当法・企業担保法  
 日本生命保険相互会社調査課より 保険年鑑 昭和46年度  
 日本精神薄弱者愛護協会より 精神薄弱の研究 第6集  
 日本石油株式会社より 石油統計表 昭和47年版

- 日本専売公社熊本地方局より 事業統計 昭和46年度
- 日本図書館協会より 第2回整理技術全国会議議事録  
人間を考える
- 農林水産技術会議事務局より 農林省試験研究機関等所蔵外国語逐次刊行物目録
- 大蔵省大臣官房調査企画課より 西ドイツ経済の動向  
わが国経済の動向
- 大阪府立商工経済研究所より 大阪経済統計要覧 1973  
最近10年間における大阪中小企業の基本動向
- 大阪経大会より 私立大学における学会活動状況アンケート調査結果報告書
- 天津留依子氏より 影の部分  
「歴史の研究」刊行会より 歴史の研究 第19巻
- 労働省婦人少年局より 婦人労働の実情
- 労働省職業安定局より 労働市場年報 昭和46年度
- 流通経済大学図書館より 祭魚洞文庫目録
- 佐賀県企画部統計調査課より 県勢要覧 昭和47年版  
佐賀県のすがた 1973
- 生命保険協会より 日本全会社生命表 1960~63
- 世界宗教者会議日本委員会より 世界宗教者平和会議会議記録 1970
- 社会保険庁より 事業年報 昭和46年度
- 信託協会より 信託銀行読本
- 書評年報刊行会より 書評年報 1970年
- 創言社より 愛と存在
- 創価学会広報室より 正本堂
- 総理府統計局より 個人企業経済調査年報 昭和46年度  
就業構造基本調査報告 昭和46年
- 東京都より 東京都統計年鑑 昭和46年
- 東京都公文書館より 東京百年史 第2~4巻
- 東洋大学附属電子計算機センターより 社会科学と情報処理 2部
- 豊沢登氏より 人間の科学と人間の形成 4部  
人間の形成 4部
- 早稲田大学より 稿本 早稲田大学百年史 第1巻上
- 八木商店より 創業80年史
- 柳研一氏より PHP 第296号
- 横浜市立大学商学部社会学研究室より 現代社会の構造と変動  
吉積義行氏より 対暴力の思想
- 銭高組より 銭高組社史
- II. 洋書の部
- アメリカ領事館より Baltimore City Yellow Pages. May, 1970  
Blue Book of Quality Merchandise 1970  
Greater Houston "Yellow Pages" June 1971  
Standard Trade Index of Japan. 1969-70  
W. Bell & Co. 1970
- 京都外国語大学附属図書館より Nipponalla  
中村栄子教授より Les problèmes du roman dans les premières œuvres d'André Gide jusqu'à Paludes
- シェバード教授より OBADIAH
- 東北学院大学より A Man For His Times
- ワトソン教授より The Administration of the Modern Secondary School  
The Aims of Education  
The American Educational System  
The Blind Spot in American Public Education  
The Child and His Curriculum. 2nd ed.  
Child Growth Through Education  
Creating a Good Environment for Learning  
1954 Yearbook  
A Cultural History of Education  
Curriculum Principles & Social Trends  
Education as Power  
Educational Psychology  
The Foundations of Modern Education  
Foundations of Reading Instruction  
The Gifted Child  
A Glossary of Measurement Terms  
The Guidance of Learning Activities  
The High School  
The High School Curriculum  
The History and Philosophy of Education, Ancient Medieval 外27冊